

宿泊施設のバリアフリー化に向けた都の新たな取組

- ・全客室を対象とした、東京独自のバリアフリーを全国に先駆けて推進
- ・障害者のみならず高齢者や子供連れなどあらゆる人々が利用しやすい宿泊環境を実現

一般客室のバリアフリー化

規制（新築・増改築）

建築物バリアフリー条例（H31.9月施行予定）
 ・一般客室のバリアフリー基準を制定【国内初】

あらゆる人が
使いやすい
一般客室へ

レベルアップ（望ましい整備）

福祉のまちづくり 施設整備マニュアル（条例公布後）
 ・手すり等の備品、視覚・聴覚障害者への配慮などを規定

誘導

宿泊施設バリアフリー化支援補助金（来年度）
 ・事業者による整備の加速を誘導する支援策

情報発信（見える化）

都のポータルサイトや、宿泊施設HPの内容充実

機運醸成・普及啓発

宿泊事業者等を対象にしたバリアフリー化促進セミナー